



2019年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月13日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東
 コード番号 4396 URL https://www.sts-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 総務人事部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076-265-5151
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績（2018年7月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	8,411	14.6	459	30.7	441	34.3	289	50.1
2018年6月期第3四半期	7,339	—	351	—	328	—	193	—

(注) 包括利益 2019年6月期第3四半期 293百万円 (50.1%) 2018年6月期第3四半期 195百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	59.62	57.69
2018年6月期第3四半期	51.37	—

(注) 1. 当社は、2017年12月16日付で普通株式1株につき5株の割合、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2018年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2019年6月期第3四半期	4,997		1,872		37.5	
2018年6月期	4,166		558		13.4	

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 1,872百万円 2018年6月期 558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2019年6月期	—	0.00	—		
2019年6月期（予想）				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年6月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2019年6月期（予想）につきましては、株式分割後の配当予想を記載しております。なお、株式分割前における1株当たりの期末配当予想及び年間配当予想は6円であります。

3. 2019年6月期の連結業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,613	16.5	496	23.2	466	26.6	292	33.9	59.69

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 業績予想の修正につきましては、本日（2019年5月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
 3. 当社は2018年8月2日付で東京証券取引所マザーズに上場しました。1株当たり当期純利益については、上場に伴って実施した公募増資（540,000株）及び第三者割当増資（97,500株）を含めた予定期中平均株式数により算定しております。
 4. 当社は2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2019年6月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年6月期3Q	5,035,000株	2018年6月期	3,760,000株
② 期末自己株式数	2019年6月期3Q	138株	2018年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年6月期3Q	4,862,528株	2018年6月期3Q	3,760,000株

（注）当社は、2017年12月16日付で普通株式1株につき5株の割合、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2019年5月13日（月）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の保護主義的な通商政策による貿易摩擦の強まりなど、海外の不安定な政治動向や地政学的リスクなどにより、景気の先行きに不透明感はあるものの、雇用所得環境の改善や底堅い企業収益が下支えとなり、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業における効率化や生産性向上を目的とした投資需要等、特にクラウドサービス市場の分野において拡大傾向が続き、堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、物流業における基幹システム更新案件や不動産業におけるERP製品導入案件、人材サービス業におけるWebサービス開発案件、クラウドサービス利用支援分野での既存顧客の受注拡大等に注力した結果、当社グループの売上高は8,411百万円（前年同期比14.6%増）となりました。また、営業利益は459百万円（同30.7%増）、経常利益は441百万円（同34.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は289百万円（同50.1%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高については、外部顧客への売上高を記載しております。

(ソリューション事業)

物流業における基幹システム更新案件や不動産業におけるERP製品導入案件、人材サービス業におけるWebサービス開発案件、クラウドサービス利用支援分野での既存顧客の受注拡大等により、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,878百万円（前年同期比13.7%増）、セグメント利益は1,577百万円（同12.1%増）となりました。

(アウトソーシング事業)

AI関連サービス等を含めたすべてのデータセンター業務等が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,132百万円（前年同期比11.9%増）、セグメント利益は382百万円（同20.8%増）となりました。

(プロダクト事業)

住宅建築業向け工事情報管理システム及び小売業向けモバイル受発注システム等の販売が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は365百万円（前年同期比52.1%増）、セグメント利益は200百万円（同95.2%増）となりました。

(その他)

北米で展開しているメディア関連事業等については、当第3四半期連結累計期間における売上高は34百万円（前年同期比4.6%減）、セグメント利益は13百万円（同36.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ830百万円増加し、4,997百万円となりました。これは主に仕掛品が305百万円、現金及び預金が247百万円、受取手形及び売掛金が188百万円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ483百万円減少し、3,124百万円となりました。これは主に短期借入金が310百万円、未払法人税等が50百万円、長期借入金が48百万円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,313百万円増加し、1,872百万円となりました。これは主に公募及び第三者割当増資の払込みにより、資本金が513百万円、資本剰余金が513百万円増加したこと、利益剰余金が284百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月期通期の業績予想につきましては、2018年8月13日に公表しました業績予想から修正しております。

詳細については、本日（2019年5月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,436,137	1,683,493
受取手形及び売掛金	1,348,754	1,537,554
商品及び製品	31,192	53,681
仕掛品	168,302	473,578
貯蔵品	2,422	5,504
その他	117,242	121,532
貸倒引当金	△457	△363
流動資産合計	3,103,593	3,874,981
固定資産		
有形固定資産	277,730	263,983
無形固定資産	285,118	292,443
投資その他の資産	500,289	565,655
固定資産合計	1,063,138	1,122,082
資産合計	4,166,732	4,997,063

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	422,452	565,198
短期借入金	990,000	680,000
1年内返済予定の長期借入金	139,249	140,304
リース債務	50,322	35,493
未払法人税等	144,176	93,259
賞与引当金	6,570	185,626
受注損失引当金	11,783	3,155
品質保証引当金	17,628	14,882
その他	1,060,094	699,390
流動負債合計	2,842,275	2,417,311
固定負債		
長期借入金	370,093	321,926
リース債務	60,211	39,476
役員退職慰労引当金	154,743	167,010
退職給付に係る負債	168,842	173,675
その他	11,867	5,280
固定負債合計	765,759	707,368
負債合計	3,608,035	3,124,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	203,897	717,085
資本剰余金	8,347	521,535
利益剰余金	397,098	681,345
自己株式	—	△238
株主資本合計	609,343	1,919,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,859	△2,686
為替換算調整勘定	△3,569	△3,544
退職給付に係る調整累計額	△45,217	△41,111
その他の包括利益累計額合計	△50,646	△47,343
純資産合計	558,697	1,872,384
負債純資産合計	4,166,732	4,997,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
売上高	7,339,788	8,411,134
売上原価	5,509,677	6,256,638
売上総利益	1,830,110	2,154,496
販売費及び一般管理費	1,478,269	1,694,680
営業利益	351,841	459,816
営業外収益		
受取利息	96	8
助成金収入	1,593	3,864
受取手数料	2,712	838
保険解約返戻金	13	5,880
その他	2,883	2,112
営業外収益合計	7,298	12,703
営業外費用		
支払利息	20,579	15,040
為替差損	7,802	4,627
株式公開費用	2,228	11,640
その他	—	99
営業外費用合計	30,609	31,407
経常利益	328,529	441,112
特別利益		
固定資産売却益	10	—
特別利益合計	10	—
特別損失		
固定資産除却損	826	—
減損損失	27,040	—
特別損失合計	27,866	—
税金等調整前四半期純利益	300,673	441,112
法人税等	107,517	151,225
四半期純利益	193,156	289,886
親会社株主に帰属する四半期純利益	193,156	289,886

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	193,156	289,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△894	△827
為替換算調整勘定	△832	25
退職給付に係る調整額	3,898	4,105
その他の包括利益合計	2,171	3,303
四半期包括利益	195,328	293,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	195,328	293,190

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年8月2日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。上場にあたり、2018年8月1日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式540,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ434,700千円増加しています。また、2018年9月4日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当）による新株式97,500株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ78,487千円増加しています。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における資本金は717,085千円、資本剰余金は521,535千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年7月1日 至2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,050,722	1,012,067	240,435	7,303,225	36,562	7,339,788	—	7,339,788
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	36,144	1,155	37,303	16,630	53,933	△53,933	—
計	6,050,725	1,048,211	241,590	7,340,528	53,193	7,393,721	△53,933	7,339,788
セグメント利益	1,407,526	316,220	102,703	1,826,450	21,903	1,848,354	△18,243	1,830,110

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,826,450
その他	21,903
合計	1,848,354
調整額	△18,243
四半期連結損益計算書の売上総利益	1,830,110
販売費及び一般管理費	1,478,269
四半期連結損益計算書の営業利益	351,841

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「アウトソーシング」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては27,040千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2018年7月1日 至2019年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,878,239	1,132,218	365,806	8,376,264	34,870	8,411,134	—	8,411,134
セグメント間の内部 売上高又は振替高	680	37,834	4,466	42,981	16,659	59,640	△59,640	—
計	6,878,919	1,170,053	370,272	8,419,245	51,529	8,470,775	△59,640	8,411,134
セグメント利益	1,577,337	382,139	200,476	2,159,953	13,999	2,173,953	△19,457	2,154,496

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,159,953
その他	13,999
合計	2,173,953
調整額	△19,457
四半期連結損益計算書の売上総利益	2,154,496
販売費及び一般管理費	1,694,680
四半期連結損益計算書の営業利益	459,816

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2019年2月12日開催の取締役会決議に基づき、2019年4月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割の目的

株式を分割することにより、投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家層の拡大と流動性の向上を目的としております。

2. 株式分割の概要

① 分割の方法

2019年3月31日(日曜日)(実質上3月29日(金曜日))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載された株主の所有する普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたしました。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	2,517,500株
今回の分割により増加する株式数	2,517,500株
株式分割後の発行済株式総数	5,035,000株
株式分割後の発行可能株式総数	10,000,000株

③ 日程

基準日公告日	2019年3月8日(金曜日)
分割基準日	2019年3月31日(日曜日)
効力発生日	2019年4月1日(月曜日)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割による影響については、「サマリー情報」に記載しております。

3. 株式分割に伴う定款の一部変更について

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2019年4月1日(月曜日)をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたしました。

② 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線部は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>5,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>10,000,000株</u> とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日	2019年4月1日(月曜日)
-------	----------------

4. その他

① 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

② 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、新株予約権1株当たりの権利行使価額を、2019年4月1日以降、次のとおり調整いたします。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権 2017年6月22日臨時株主総会決議 (2017年6月22日取締役会)	159円	80円